



認定 NPO 法人  
世界の子どもにワクチンを 日本委員会

# JCV journal

2022 Spring Vol.18



©UNICEF

私たちJCVの子ども“ワクチン支援活動”に、いつもあたたかいご理解とご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。

皆さまのおかげで、2021年も総額1億1,641万7,060円のワクチンや関連機器等を支援国ミャンマー、ラオス、ブータン、バヌアツの4カ国に贈ることができました。

2022年も引き続きご支援いただけますよう、どうぞよろしく願いいたします。

## 2021年度 JCV 支援レポート



### ミャンマー連邦共和国

昨年2月のクーデター以降、ワクチン接種活動が全国で停止し、2021年に定期ワクチン接種を受けられた子どもは、約20%に落ち込みましたが、一部の地域では接種が再開されました。コールドチェーン機器等を支援し、ワクチン接種活動を支えます。

【支援内容(2022年向け)】 3,640万2,003円

- コールドチェーンなど: ウォークイン保冷庫2基、ウォークイン冷凍庫2基、アイスライン保冷庫100台、コールドボックス200個、技術アシスタント費用



## ラオス人民民主共和国

新型コロナウイルス感染拡大によるロックダウンの影響により、地域別のワクチン接種率の差がさらに大きく開きました。3人に2人の赤ちゃんが、1歳になるまでに必要なワクチン接種を完了できておらず、地域格差が課題となっています。



【支援内容 (2022年向け)】 2,993万6,115円

- ワクチン: 経口ポリオ 160,000人分、MR(はしか / 風疹)223,530人分
- コールドチェーンなど: 注射器、使用済み注射器回収箱

## ブータン王国

全国的なロックダウン期間中もワクチン接種活動を継続し、昨年は95%の子どもたちに、必要なワクチンを届けました。皆さまの支援で贈られたワクチンは、都市部だけでなく、ヒマラヤ山脈の山岳地帯に暮らす遊牧民の子どもたちにも届いています。



【支援内容 (2022年向け)】 2,504万2,942円

- ワクチン: 経口ポリオ 80,000人分、BCG 100,000人分、MMR(おたふく風邪 / はしか / 風疹)47,500人分、DPT(ジフテリア / 百日咳 / 破傷風)48,000人分、B型肝炎35,000人分、TD(破傷風 / ジフテリア)115,000人分
- コールドチェーンなど: 注射器、定電圧装置、保冷庫修理部品、プログラム管理費用

## バヌアツ共和国

島嶼国のため、全ての子どもにワクチンを届けるために、スタッフはボードで島々を移動し、診療所へは徒歩で訪問する地域も多く、運搬に課題を抱えています。ロックダウンの影響も受け、地域による接種率の差がさらに大きくなっています。



【支援内容(2022年向け)】 2,503万6,000円

- ワクチン: 経口ポリオ 76,000人分、BCG 92,000人分、MR(はしか / 風疹)37,500人分、TD(破傷風 / ジフテリア)52,000人分、五価(ジフテリア / 百日咳 / 破傷風 / B型肝炎 / 髄膜炎桿菌b型(Hib)による細菌性髄膜炎)29,000人分
- コールドチェーンなど: 注射器、使用済み注射器回収箱、保護者への啓発活動費用、ヘルスワーカー研修費用

## Information



JCVのYouTubeチャンネルで、支援企業の取り組みと、ペットボトルキャップ回収リサイクル活動を紹介しています。ワクチン支援につながる“ワンアクション”を是非ご覧ください。(※右記QRコードからご覧ください)

